

Ⅲ-3 異性との付き合い、男女の付き合い

【エピソード】 ◎思春期相談コーナー◎

<相談者Aくん>

ぼくは、好きな女子がいます。その人のことを考えると胸がドキドキして、何も手につかなくなってしまいます。いつの間にかその人のことを思ってしまうのです。

ところが、最近その人がどうもぼくを嫌っているみたいなのです。ぼくは、とても不安で、最近は夜も眠れません。どうすることもできない淋しさに襲われてきます。何をやっても手につかなくなります。今とても苦しいです。

<相談者Bさん>

私の子どもは、中学校2年生ですが、アダルトビデオや成人雑誌を隠しているみたいです。また、時々、インターネットで成人用のウェブページを見ているみたいです。

この前まで素直に何でも話してくれたのに最近は、ほとんど会話もなくなりました。このまま問題行動に走らないかとても心配です。父親は単身赴任で半年に一度しか帰ってきません。とても心配です。

<相談者Cさん>

娘は、高校1年生で同じ学校の同級生の男子を好きになり交際するようになりました。交際してから最初のころは休日に映画を見たり、帯屋町に行ったりしてデートをしていましたが、最近では、互いの家を行き来して、二人で夜遅くまで過ごすことが多くなってきました。娘と話をしていると、先日どうもその相手から性交を求められたようです。

ワーク1

- エピソードを読んで感じたことを、自分の経験（思春期の頃、現在のお子さんのこと）も含めて話し合ってみましょう。

ワーク2

● Aくん、Bさん、Cさんにどのようなアドバイスをしますか？

| | あなたからのアドバイス | グループからのアドバイス |
|-----|-------------|--------------|
| Aくん | | |
| Bさん | | |
| Cさん | | |

ふりかえり

●あなたが自分のお子さんに対して伝えたいことはどんなことですか？

また、それを伝えるためにはどのようなことを心がけたらよいでしょうか？

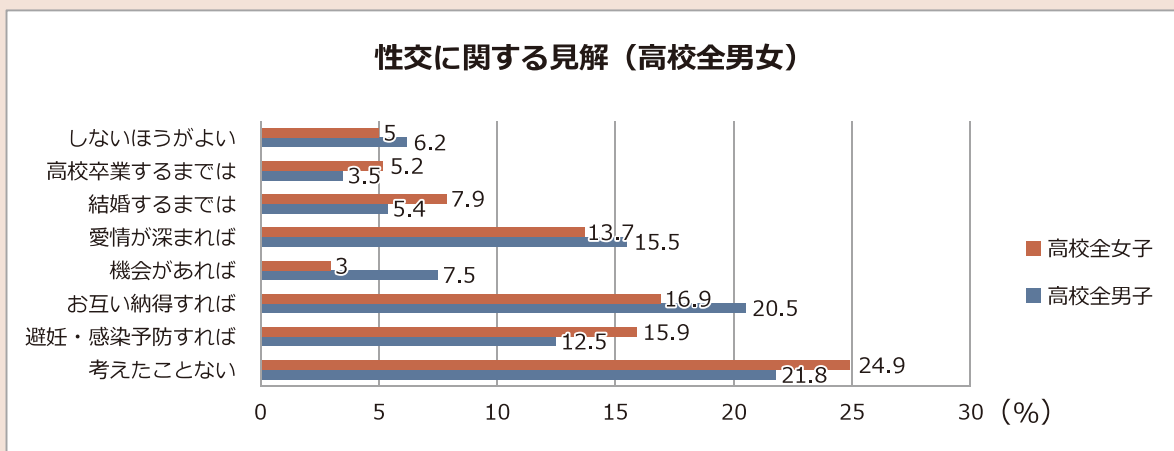
ワーク1、ワーク2を振り返りながら考えてみましょう。

★あなたが伝えたいこと

★伝えるために心がけたいこと

資料

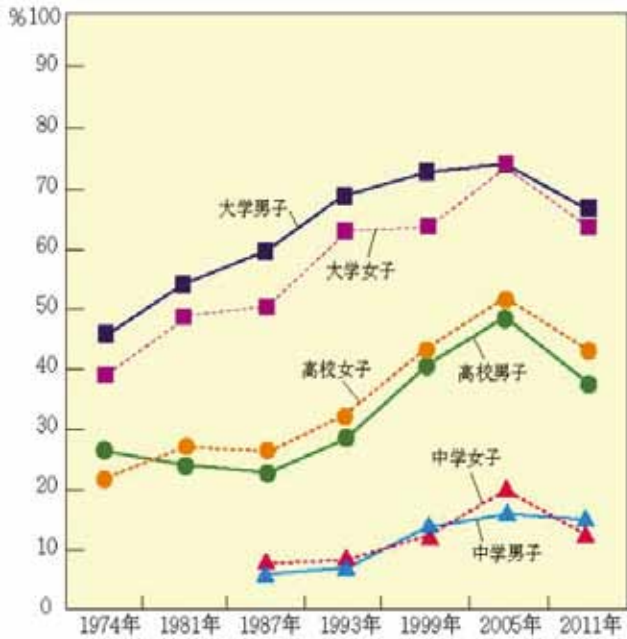
あなた自身が性交することについてどう思いますか？



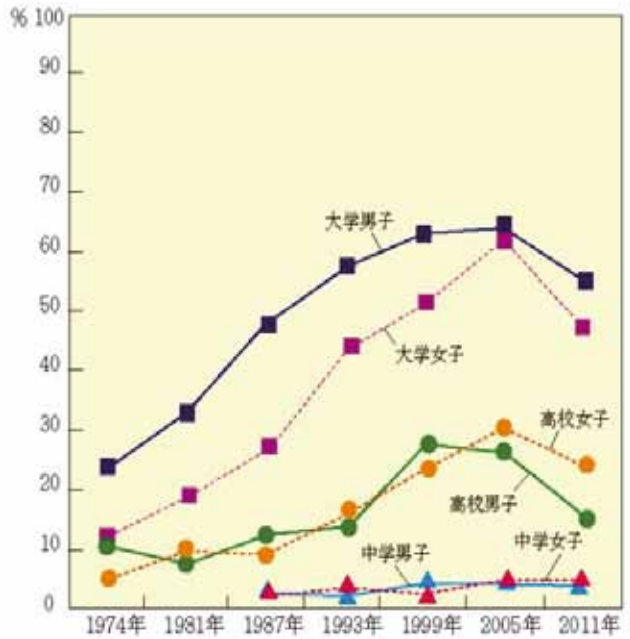
2008年「東京都の児童・生徒の性意識・性行動に関する実態調査」結果の概要より抜粋

Ⅲ-3 資料

校種別キス経験率

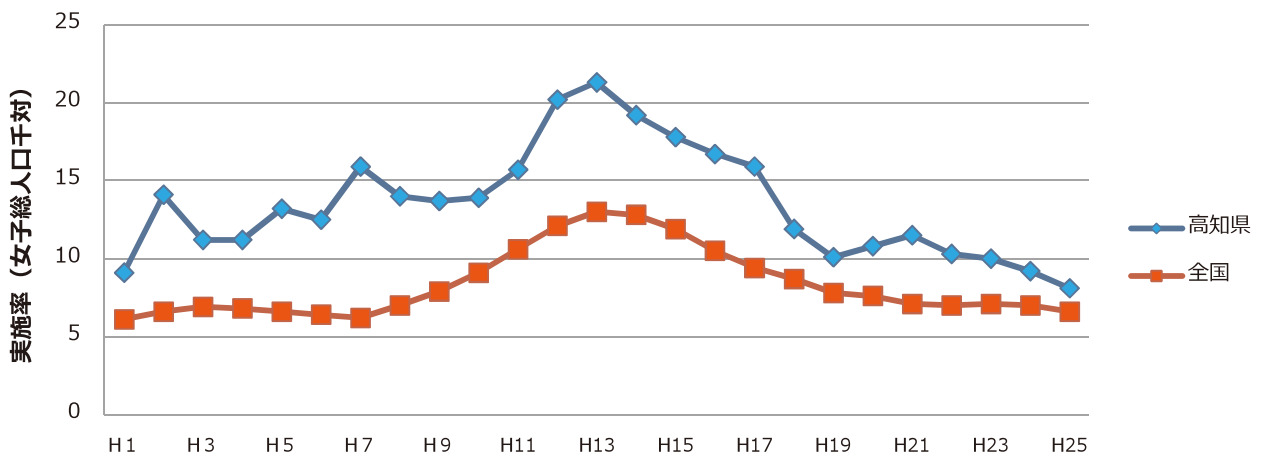


校種別性交経験率



出典：一般財団法人日本児童教育振興財団内日本性教育協会 第7回青少年の性行動全国調査報告より

人工妊娠中絶（10代）



Ⅲ-3

異性との付き合い、男女の付き合い

対象：思春期の子どもをもつ保護者
時間：60分程度

| ねらい | 思春期は発達段階で異性や性への関心が高まる時期である。子どもの性や男女の付き合い方について、家庭でどう関わるのかについて考える。 | | |
|-------------------|--|---|----------|
| 実施のポイント (評価など) | 直面する性の問題に対し、適切な意思決定や行動選択ができる子どもを育てるために何が大切なのか、何をすべきかを考えることができる。 | | |
| 事前準備 | ○実施部屋の環境づくり ○あらかじめ4～5人のグループに分かれておく ○筆記用具 ○資料 ○名札 | | |
| 時 間 | 学習活動 | 学習活動のねらいとポイント | 準備物 |
| 導 入 5分 | ワークの趣旨説明 ○アイスブレイク | ・自由に意見が出しやすい雰囲気づくりを行う。 (自己紹介も含む) | 名札 |
| 展 開 15分 | ワーク1 ・エピソードを読む。 ・グループで話し合う。 ・ワークシートに記入する。 | ◎思春期は発達段階で異性や性への関心が高まる時期であることを共有することをねらいとする。 ・エピソードだけでなく、自分の経験や日ごろ感じていることなどについても自由に意見を出せるようにする。 ・出された意見は尊重し、批判しないこと、他言しないことを確認する。 | |
| 30分 | ワーク2 ・個人でアドバイスを記入して発表する。 ・グループからのアドバイスを話し合い発表する。 | ◎アドバイスを考えることで、子どもの性や男女の付き合い方について、家庭での関わりの重要性に気付くことをねらいとする。 ・子どもの異性との付き合い方について、現在取り組んでいることやルールがある場合は紹介する。 | |
| | 資料 ・資料の説明を聞く。 | ・資料を説明し、現在の中高生の性交に関する見解について知らせ、親としての関わりが必要であることを伝える。 | 資料 |
| まとめ 10分 | ふりかえり ・わが子へ伝えたいこと、そのために心がけたいことを記入する。 ・発表し合い、共有する。 | ・本日のワークが各家庭で子どもと異性との付き合い方について語り合うきっかけになることを伝える。 ・資料について説明し、青少年の性の現状について伝える。 | 資料(P.75) |